SONY

3-867-190-01 (1)

コンパクトディスク コンパクトプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

D-E525

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを　この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合が悪いときはサービスへ　お買い上げ店、または添付の「サービス窓口•ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は　保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は　修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社では、CDコンパクトプレーヤーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後最低8年間保有しています。この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、お買い上げ店か、サービス窓口にご相談ください。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

ワールドモデルとは

日本でも海外でも使用できるように海外、国内の電気事情（電源電圧AC100～240 V)に合わせたACパワーアダプターが付属されているモデルです。

海外での保証とアフターサービスについて

- 保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。
- 海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

ACプラグアダプターについて

ACパワーアダプターがコンセントと合わない場合は付属のACプラグアダプターをお使いください。

ソニー株式会社　〒141-0001　東京都品川区北品川6-7-35
お問い合わせはお客様ご相談センターへ
●東京(03)5448-3311　●名古屋(052)232-2611　●大阪(06)6539-5111

CDを聞く / Playing a CD right away! A

付属のACパワーアダプターを使ってCDを聞いてみましょう。
充電式電池、乾電池（裏面の「電源」参照）や車のバッテリーで聞くこともできます。

1 つなぐ

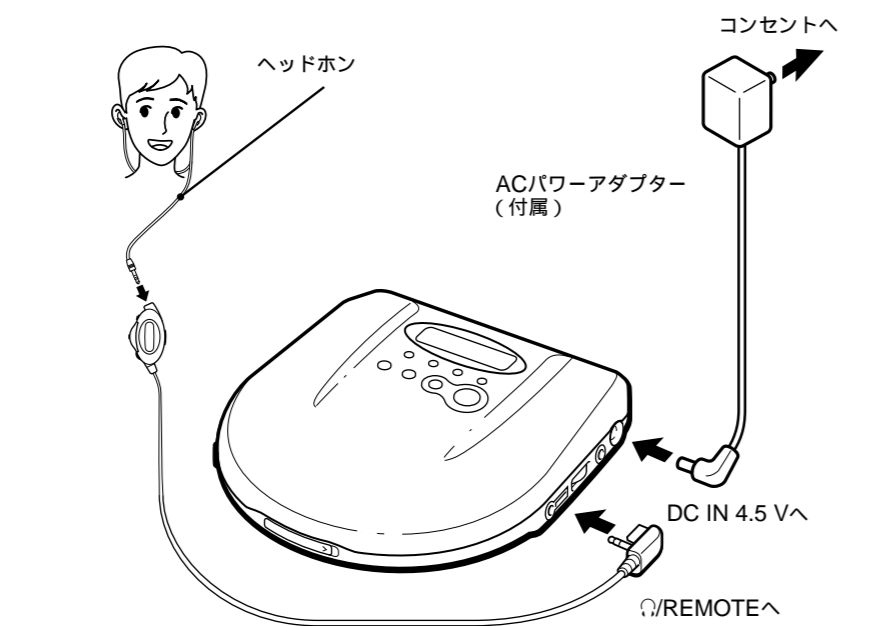
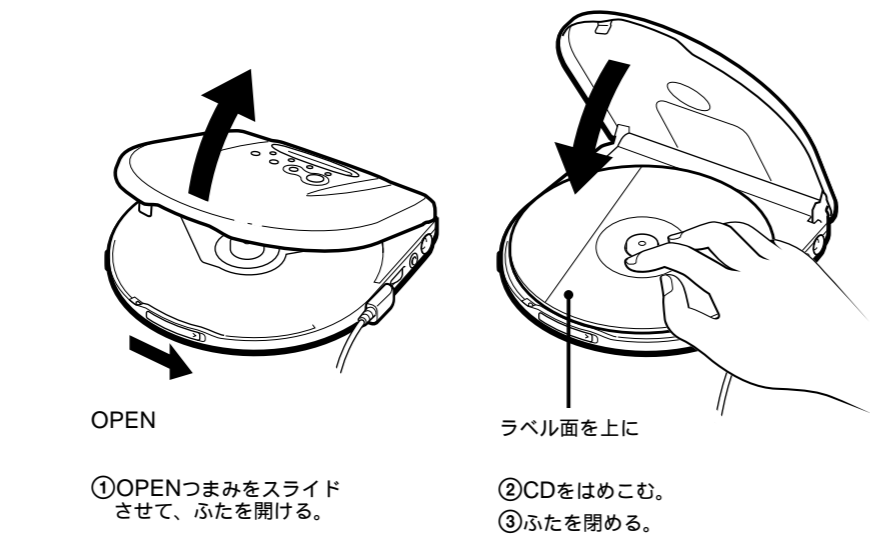
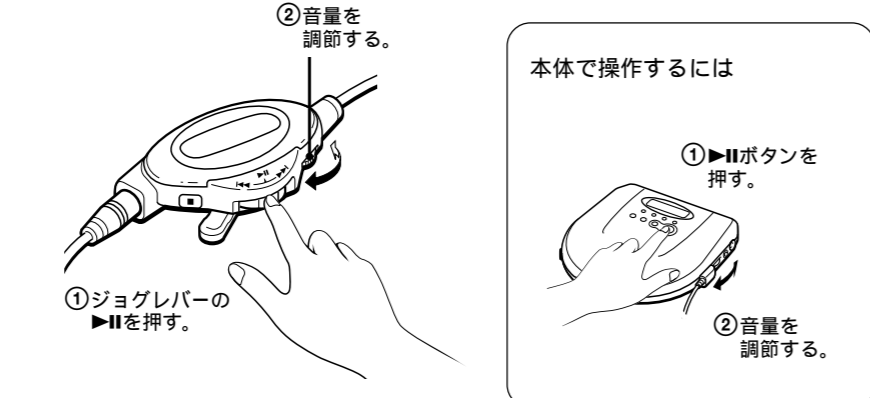
2 CDを入れる

①OPENつまみをスライドさせて、ふたを開ける。

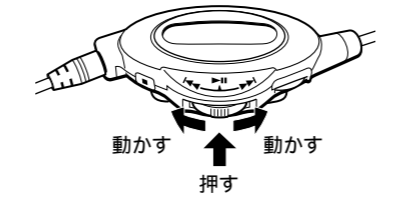
②CDをはめこむ。
③ふたを閉める。

3 聞く

本体で操作するには

①►IIボタンを押す。
②音量を調節する。

演奏を止めるには、■ボタンを押します。

リモコンを使うには

リモコンの⏮–►II–⏭部はジョグレバーになっています。矢印の方向に押したり、動かしたりすると、それぞれの操作が始まります。

操作	リモコンでの操作
一時停止する	ジョグレバーの►IIを押す
一時停止を解除する	ジョグレバーの►IIを押す
今聞いている曲を頭出しする（AMS*機能）	⏮側に1度動かす。**
前の曲、さらに前の曲を頭出しする（AMS機能）	⏮側に繰り返し動かす。**
次の曲を頭出しする（AMS機能）	⏭側に1度動かす。**
さらに先の曲を頭出しする（AMS機能）	⏭側に繰り返し動かす。**
早戻しする（サーチ機能）	⏮側に押したままにする。**
早送りする（サーチ機能）	⏭側に押したままにする。**

*AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭を探す機能です。
**これらの操作は、演奏中にも一時停止中にもできます。

RPT/ENTボタン（本体ではREPEAT/ENTERボタン）を押して「⮎」を表示してから、⏭で最後の曲まで頭出しまたは早送りし続けると1曲目に戻ります。また、⏮で1曲目まで頭出しまたは早戻しし続けると最後の曲になります。

上の表の操作は、本体の同じなまえのボタンを使って行なうこともできます。

CDを取り出すには

中心の黒い部分を押さえながら、端のほうからつまみあげます。

リモコン操作で音量を調節するには

まずリモコン側のVOL(volume)つまみをMAXに合わせ、本体のVOLUMEつまみでリモコンがMAXのときの音量を決めます。

表示窓について

- ►IIボタンを押すと（RESUMEスイッチがOFFのとき）、総曲数と総演奏時間が約2秒間出ます。
- 演奏中は、演奏中の曲番号とその経過時間が出ます。
- 曲間には、次の曲が始まるまでの時間が出ます。
- 一時停止中は、止まった時点の表示が点滅します。

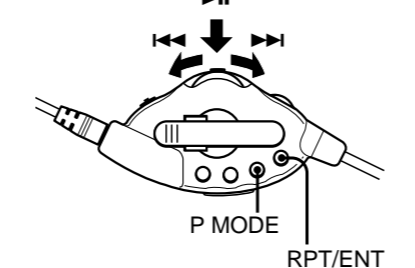
CDの取り扱いについて

- 演奏面に手を触れないように持ってください。
- 紙やテープを表面に貼らないでください。
- 直射日光があたるところなど高温の場所や、直射日光下で窓を閉め切った車の中に放置しないでください。

►いろいろな聞きかた

繰り返し聞く（リピート演奏） B

通常の演奏や、イントロプログラム演奏、シャッフル演奏、プログラム演奏を繰り返し聞けます。1曲だけでも繰り返し演奏できます。

P MODE　RPT/ENT

全曲を繰り返すには

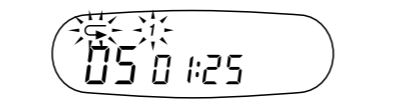
演奏中にRPT (repeat)/ENT (enter)ボタン（本体ではREPEAT/ENTERボタン）を押します。
「⮎」が出ます。

リピート演奏をやめるには、もう1度RPT/ENT ボタンを押します。

1曲だけを繰り返すには

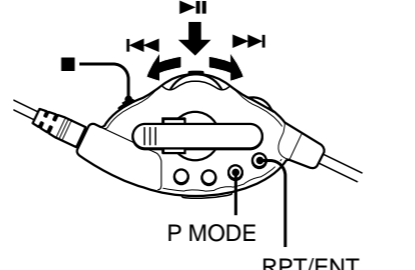
1. 繰り返したい曲の演奏中にRPT/ENTボタンを押す。
「⮎」が出ます。

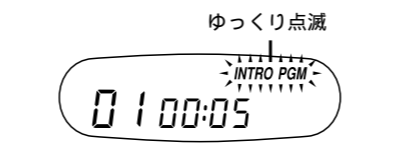
05 01:17

2. 「1」が出るまでP (play) MODEボタン（本体ではPLAY MODEボタン）を繰り返し押す。

他の曲を繰り返すにはジョグレバーを⏮側または⏭側に動かします。

リピート演奏をやめるには、もう1度RPT/ENT ボタンを押します。

聞きたい曲だけを聞く（イントロプログラム演奏） C

曲の最初の15秒をひと通り聞きながら曲を選び、選んだ曲だけを聞けます。

1. **演奏中に「INTRO PGM」が出るまでP MODEボタンを繰り返し押す。**

ゆっくり点滅　INTRO PGM　01 00:05

2. **ジョグレバーの►IIを押す。**
各曲の最初の15秒を次々に演奏します。
「INTRO PGM」は速く点滅します。

3. **聞きたい曲になったらRPT/ENTボタンを押す。**
曲が登録されます。聞きたくないときは次の曲に移るまで待つか、ジョグレバーを⏭側に動かします。

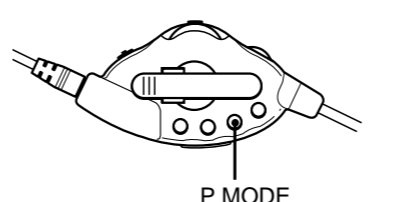
最後の曲の演奏が終わると、「INTRO PGM」の点滅が止まり、登録した曲だけが自動的に演奏されます。

最後の曲までいかずに登録を終了するには、ジョグレバーの►IIを押します。登録した曲が演奏されます。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、本体裏面のRESUMEスイッチをONに合わせてください。

イントロプログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまでP MODEボタンを繰り返し押します。

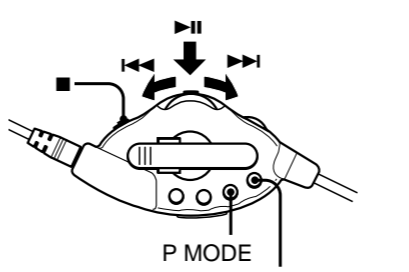
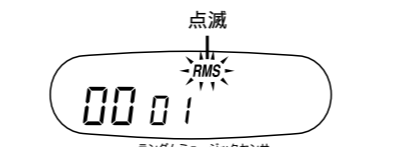
順不同に聞く（シャッフル演奏） D

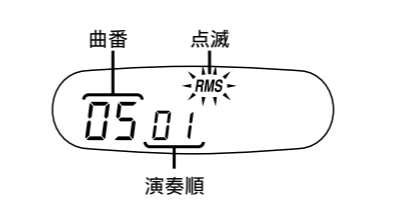
全曲を順不同に聞けます。

演奏中に「SHUF」が出るまで、P MODEボタンを繰り返し押す。
次の曲から順不同で全曲を1回演奏します。

シャッフル演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、P MODEボタンを繰り返し押します。

ご注意
- シャッフル演奏中は、ジョグレバーを⏮側に動かしても前の曲には戻りません。

好きな順に聞く（プログラム演奏） E

最大22曲まで好きな順に聞けます。

1. **演奏中に「RMS*」が点滅するまで、P MODEボタンを繰り返し押す。**

*RMSはRandom Music Sensorの略です。

2. **ジョグレバーを⏮側または⏭側に動かして曲番を選ぶ。**
曲番と演奏順が出ます。

3. **RPT/ENTボタンを押す。**
4. **2、3を繰り返して好きな曲順を選ぶ。**
5. **ジョグレバーの►IIを押す。**
「RMS」の点滅が止まり、選んだ順に演奏が始まります。

■ボタンを押すと、登録した曲順が消えてしまいます。消したくないときは、本体裏面のRESUMEスイッチをONに合わせてください。

プログラム演奏をやめるには、演奏モードの表示が消えるまで、P MODEボタンを押します。

プログラムした曲順を確認するには

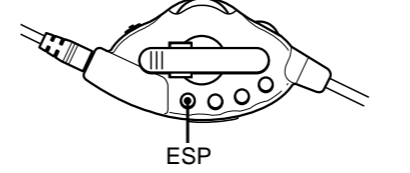
プログラム中	5の操作の前にRPT/ENTボタンを押します。
プログラム演奏中	「RMS」が点滅するまでP MODEボタンを繰り返し押し、点滅したらRPT/ENTボタンを押します。

RPT/ENTボタンを押すたびに曲番と演奏順が表示されます。

ご注意
- 22曲をプログラムした後さらに曲を選ぶと、最初にプログラムした内容が消えて、新しい曲がプログラムされます。

いろいろな機能を使う

音飛びを防ぐには (ESP²) F

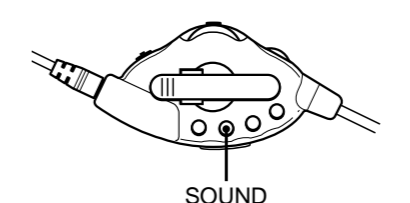
ESP (Electronic Shock Protection)機能はCDのデータを半導体メモリーに貯えておくことにより、音飛びを防ぎます。ESP²は、従来のESP機能よりメモリーに貯える機能がすぐれ、より音飛びに強くなっています。
移動中、歩行中や車の中など振動の多いところで聞くときは、この機能を使ってください。

ESP切換ボタンを押します。
「ESP」が出ます。

05 01:17 ESP

ESP機能を解除するには、もう一度ESPボタンを押します。

ご注意
- 強い衝撃が加わると演奏が停止することがあります。
- 次のような場合、ノイズが出たり、音が飛んだりすることがあります。
  — 汚れや傷のあるディスクを聞いているとき
  — 特殊な信号が入ったテストディスクなどを聞いているとき
  — 本機に連続的に衝撃が加わっているとき
- 演奏中にESP機能を切り換えると、少しの間、音がとぎれます。
- 光デジタルケーブルをお使いの場合はESP機能は働きません。

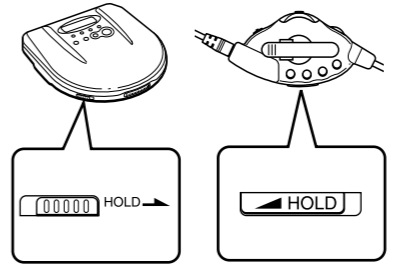
低音を強調するには（SOUND機能） G

音楽に合わせて、重厚で迫力のある音で演奏を楽しめます。

SOUNDボタンを押して、「MB (Mega Bass)」または「GRV (Groove)」を選びます。
「GRV」のほうがより低音が強調されます。

ご注意
- 音がひずむときは、音量を下げてください。

誤操作を防ぐには（ホールド機能） H

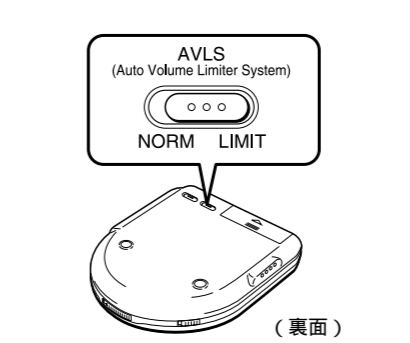
本機をカバンに入れているときなど、誤ってボタンが押されるのを防げます。（リモコンで操作することはできます。）

HOLD　HOLD

HOLDスイッチを矢印の方向へ動かします。操作ボタンを押しても、「Hol d」が出て動作しません。

ホールド機能を解除するには、HOLDスイッチを矢印と反対の方向へ動かします。

音もれを抑え耳にやさしい音で聞くには (AVLS) I

AVLS（Automatic Volume Limiter System）は耳にやさしい音にするために、音量がある一定以上に上がらないようにします。

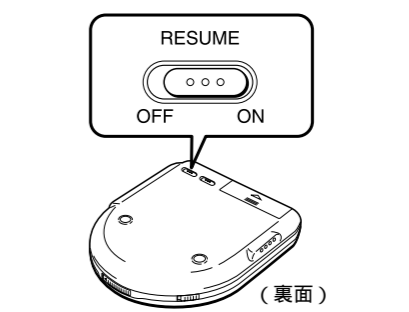
AVLS (Auto Volume Limiter System)　NORM　LIMIT　（裏面）

AVLSスイッチをLIMITに合わせます。
「AVLS」が出ます。

AVLS　05 01:17

ご注意
- SOUND機能とAVLSを同時に使うと、音がひずむことがあります。その場合は音量を下げてください。

止めたところからCDを聞くには（リジューム機能） J

通常は演奏を止めると、次は1曲目から演奏されますが、リジューム機能を使うと、最後に止めたところから演奏されます。

RESUME　OFF　ON　（裏面）

RESUMEスイッチをONに合わせます。

リジューム機能を解除するには、RESUMEスイッチをOFFに合わせます。

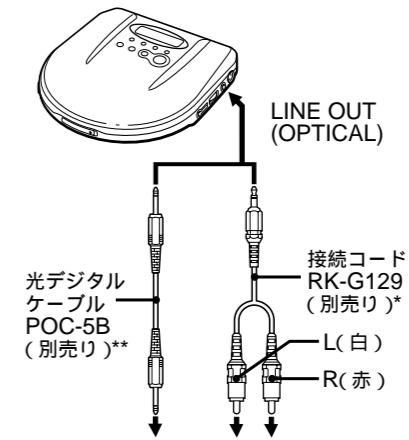
ご注意
- リジューム機能をONにしていても、ふたを開けると最後に止めたところの記憶が消え、CDの1曲目から演奏が始まります。
- リジューム演奏は、±約30秒の誤差が出ることがあります。

動作の確認音を止めるには

動作確認のためのピッという音を鳴らないようにできます。

本体電源（ACパワーアダプター、充電式電池、乾電池）をはずします。本体の■ボタンを押しながら、再び電源を接続します。
再び確認音が鳴るようにするには、本体電源をはずし、■ボタンを押さずに本体電源を接続します。

ステレオ機器につなぐ K

他のステレオ機器でCDを聞いたり、テープやミニディスクに録音できます。詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。接続する機器の電源を必ず切ってから接続してください。

*LINE INやREC INジャックのない機器をつなぐときは、別売りの接続コードRK-G134を使ってMICジャックに接続します。
**角型ジャック付き機器の場合はPOC-5AB（別売り）をお使いください。

ご注意
- CDを聞く前に、つないだ機器の音量を下げてください。思わぬ大音量が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。
- 「ピッ」という操作音はLINE OUT (OPTICAL)ジャックからは出力されません。
- LINE OUT (OPTICAL)ジャックにケーブルを接続しているときには、つないだ機器で音量を調節してください。
- ブランクサーチ（無音部検出）機能のあるカセットデッキなどで録音するときは、ESP機能を切ってください。ブランクサーチ機能が働かなくなります。
- 録音するときは、ACパワーアダプターをお使いください。充電式電池や乾電池を使うと録音途中で電池を消耗することがあります。

接続コードをお使いの場合

- SOUND機能は働きません。

光デジタルケーブルをお使いの場合

MD、DAT等への録音は、下記のように行なってください。

1 CD側の►IIボタンを押す。（PLAYする）
2 もう一度►IIボタンを押す。（一時停止する）
3 ⏮または⏭ボタンを押して、録音したい曲にする。
4 MD、DAT等の録音ボタンを押す。
5 CD側の►IIボタンを押して一時停止を解除する。

ご注意
- 光デジタルケーブルの接続はCDプレーヤーが停止している状態で行ってください。
- CD側を一時停止せずに録音を行うと、ディスクによっては1曲目の曲番が、正しく録音されないことがあります。
- SOUND機能は∩/REMOTEジャックからの出力には働きますが、LINE OUT (OPTICAL)からの出力には働きません。
- ESP機能は働きません。

車の中で聞くには

本機をカーカセットデッキにつなぐと、車の中でCDを聞くことができます。

本機ではカーマウントプレートはお使いになれません。車の中でお聞きになるときは、運転の妨げにならない安全な場所にしっかりと固定してください。

本機をカーカセットデッキにつなぐには、次のカーアクセサリーが必要です。
- カーバッテリーコード DCC-E245とカーコネクティングパック CPA-8/CPA-9

くわしくは各製品の取扱説明書をご覧ください。

ご注意
- 本機をダッシュボードの上に置かないでください。
- 本機を直射日光の当たる車の中に置かないでください。
- 雑音を減らすためソニーのカーコネクティングパックを使うことをおすすめします。
- カーバッテリーコードは、別売りアクセサリーに記載されているものをお使いください。これ以外のものをお使いになると、発煙・発火ならびに故障の原因になります。

イグニッション連動オフ機能（カーバッテリーコードでお使いの場合）

充電式電池や乾電池が入っていても、車のエンジンを切る（イグニッションキーをOFFにする）と、本機は自動的に停止状態になります。（車種によってはこの機能が働かないことがあります。）

あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権上、権利者に無断で使用できません。

各部のなまえ L

本体

1 表示窓
2 PLAY MODEボタン
3 ESP*ボタン
4 ⏮/⏭(AMS**/サーチ)ボタン
5 HOLDスイッチ
6 OPENつまみ
7 ■（停止）ボタン
8 ►II（演奏／一時停止）ボタン
9 REPEAT/ENTERボタン
10 SOUNDボタン
11 AVLS***（快適音量）スイッチ（裏面）
12 RESUMEスイッチ（裏面）
13 DC IN 4.5V（外部電源入力）ジャック
14 LINE OUT(OPTICAL)（ライン出力（光デジタル））ジャック
15 VOLUME（音量調節）つまみ
16 ∩/REMOTE（ヘッドホン/ リモコン）ジャック

*ESPはElectronic Shock Protectionの略です。
**AMSはAutomatic Music Sensorの略です。曲の頭出しをして選曲する方法です。
***AVLSはAutomatic Volume Limiter Systemの略です。

リモコン

1 HOLDスイッチ
2 表示窓
3 ■（停止）ボタン
4 ジョグレバー
　►II：演奏／一時停止
　⏮/⏭：AMS/サーチ
5 VOL (volume)（音量調節）つまみ
6 RPT (repeat)/ENT (enter)ボタン
7 P (play) MODEボタン
8 SOUNDボタン
9 ESPボタン
10 クリップ
　回して角度を変えることができます。

裏面につづく→

▶電源

充電式電池で使う [M]

初めてお使いになるときは、充電式電池を充電してください。
充電式電池はNC-DMAA（付属）またはNH-DM2AA（別売り）をお使いください。これ以外の充電式電池は使えません。

1 電池入れのふたを開ける。

2 充電式電池NC-DMAA2本を電池入れの⊕⊖の表示に合わせて入れ、ふたを閉める。

3 下の絵のように付属のACパワーアダプターをつなぎ、約4時間 充電する。
充電中は「CHG」が出ます。
（すでに充電が完了している場合は、「CHG」と ▨ が点滅します。）

4 充電し終わって「CHG」が消えたら、ACパワーアダプターをはずす。

充電式電池を取り出すには

電池入れのふたの裏側の絵、または下の絵に合わせて、正しく取り出してください。

充電の目安

充電式電池が消耗すると ▭ が表示され、その後「Lo bAtt」が表示されます。充電式電池を充電してください。
充電式電池を長持ちさせるために、充電式電池は消耗してから充電してください。

充電式電池を持ち運ぶときは

バッテリーキャリングケースをお使いください。
金属性のものと一緒に携帯するとショートして、発熱、発火する場合があります。

ご注意

- 充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。
- 初めて充電するときや長時間使用しなかった後では、充電しても通常の持続時間より短いことがあります。何回か充放電をすると通常の状態に戻ります。
- 充電後、常温で使える時間の半分くらいで電池がなくなってしまうときは、新しい充電式電池NC-DMAAと交換してください。これ以外の充電式電池は使えません。

乾電池で使う [N]

充電式電池と同じ方法で正しく入れてください。

1 ACパワーアダプターを取りはずし、電池入れのふたを開ける。

2 単3形アルカリ乾電池2本（別売り）を電池入れの⊕⊖の表示に合わせて入れ、ふたを閉める。

ご注意

- 本機には、マンガン電池はお使いになれません。

乾電池を取り出すには

充電式電池と同じ方法で正しく取り出してください。

電池交換の目安

電池が消耗すると ▭ が表示され、その後「Lo bAtt」が表示されます。2本とも新しい乾電池と交換してください。

乾電池の取り扱いについて

液漏れや破裂を防ぐため次のことをお守りください。

- 新しいものと古いもの、または違う種類のものを混用しないでください。
- 充電しないでください。
- 長い間使わないときは、出しておいてください。
- 万一、液漏れしたときは、よく拭き取ってから、新しい電池に入れ換えてください。

電池の持続時間（水平に置き、振動のない状態で演奏した場合；光デジタルケーブルをつないでない場合）

(EIAJ*)

	ESPがOFFのとき	ESPがONのとき
NH-DM2AA（約4時間充電**）	約12時間	約11時間
NC-DMAA（約4時間充電**）	約7時間	約6時間
アルカリ乾電池 LR6SG 2本	約20時間	約18時間

*EIAJ（日本電子工業会）の測定方法に基づいています。
**充電時間は充電式電池の使用状態により異なります。

▶その他

使用上のご注意

安全のために

- 本機に使われているレーザー光が目にあたると危険です。絶対にプレーヤーを分解したりしないでください。
- 万一、異物が中に入ったときは、電源を切り、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。
- DC IN 4.5 V(外部電源）ジャックには異物を入れないでください。

電源について

- 本機を使用しないときは、すべての電源をはずしておいてください。

ACパワーアダプターについて

- 付属のACパワーアダプターまたはAC-E45L/AC-E45MA（別売り、国内用）/AC-E45HG（別売り、海外用）をご使用ください。これ以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因となることがあります。

極性統一形プラグ

- 電源コンセントから抜くときは、必ずACパワーアダプターを持って抜いてください。

充電式電池と乾電池について

このマークはニカド電池のリサイクルマークです。

Ni-Cd

この製品には、ニカド電池が使用できます。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってニカド電池リサイクル協力店へご持参ください。

本機は、安全確保のため一般の充電式電池や乾電池は充電できない構造になっています。

お買い求めの際は、必ず専用の充電式電池をお求めください。
専用充電式電池：NC-DMAA（2本組）、NH-DM2AA（2本組）
詳しくは、お求めの販売店でご確認ください。

- 電池を火の中に入れないでください。
- 発熱、発火などのおそれがありますので、充電式電池や乾電池の'端子と'端子を金属で接続しないでください。（金属性のボールペン、ネックレス、コイン、ヘアーピンなどと一緒に携帯、保管はしないでください。）
- 乾電池と充電式電池の併用はしないでください。

本機の取り扱いについて

- ディスクテーブルのレンズには指を触れないでください。また、ホコリがつかないように、ディスクの出し入れ以外はふたを必ず閉じておいてください。
- 落としたり重いものを乗せたりしないでください。本機に強いショックを与えたり、圧力をかけたりしないでください。ディスクに傷がついたり、本機の故障の原因となることがあります。
- 次のような場所に置かないでください。
  —直射日光があたる場所や暖房器具の近くなど温度が非常に高いところ。
  —ダッシュボードや直射日光下で窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。
  —磁石やスピーカー、テレビのすぐそばなど磁気を帯びたところ。
  —ホコリの多いところ。
  —ぐらついた台の上や傾いたところ。
  —振動の多いところ。
  —風呂場など、湿気の多いところ。
- ラジオやテレビの音に雑音が入るときは、本機の電源を切って、ラジオやテレビから離してください。
- ACパワーアダプターでご使用中は、本機を絶対に布などでくるまないでください。本機の内部および外部の温度が上がり、思わぬ結果が発生することがあります。

ディスクの取り扱いについて

- 本機では円形ディスクのみお使いいただけます。円形以外の特殊な形状（星型、ハート型など）をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

ヘッドホンで聞くときのご注意

- **交通安全のために**
  自転車やバイク、自動車などの運転中は、ヘッドホンは絶対に使わないでください。歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。とくに、踏切や横断歩道では充分にご注意ください。
- **耳を守るために**
  耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないように注意しましょう。
- **まわりの人のことを考えて**
  ヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外にもれます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。

雑音の多い所では、音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

別売りのヘッドホンで付属のリモコンを使う場合は

アラカルトヘッドホン（ステレオミニプラグ）をお使いください。マイクロプラグのものは使えません。

ステレオミニプラグ　マイクロプラグ

リモコンについて

付属のリモコンでは他のCDコンパクトプレーヤーを操作できないことがあります。また、他機種に付属のリモコンでは本機の操作はできません。

お手入れ

レンズの汚れは

レンズクリーニングキットKK-DM1(別売り）を使ってクリーニングしてください。

レンズ

キャビネットの汚れは

柔らかい布で空ぶきします。汚れがひどいときは、うすい中性洗剤溶液でしめらせた布でふいてください。シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面の仕上げをいためますので使わないでください。

故障かな？と思ったら

サービス窓口にご相談になる前にもう１度チェックしてみてください。それでも具合が悪いときはお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

演奏が始まらない。または、ディスクを入れても「no dISC」が出る。

➡ ディスクが汚れている、または大きな傷がある。大きな傷がある場合は、ディスクを取り換える。
➡ ディスクのラベル面を上にして入れる。
➡ 結露している。ディスクを取り出して、そのまま数時間置く。
➡ レンズが汚れている。
➡ 本体、電池入れのふたをしっかり閉める。
➡ 充電式電池と乾電池を正しく入れる。
➡ ACパワーアダプターをコンセントにしっかり差し込む。

ジョグレバーの▶IIを押すと、「00」が一瞬表示されて消える。演奏が始まらない。

➡ 電池の残量がない。充電式電池は充電する。乾電池はすべて新しいものに取り換える。

音が出ない、または雑音が聞こえる。

➡ プラグをしっかり差し込む。
➡ プラグの先が汚れている。乾いた柔らかい布でクリーニングする。

「HI dc In」表示が出ている。

➡ 付属のACパワーアダプターか別売りのACパワーアダプターAC-E45L/AC-E45MA/AC-E45HGを使う。
➡ カーバッテリーコードは、別売りアクセサリーに記載されているものをお使いください。

ボタンを押すと「Hold」が出る。

➡ HOLD状態になっている。HOLDスイッチを矢印と逆の方向にずらし、HOLD機能を解除する。

ボタンを押すと「Lo bAtt」が出る。

➡ 充電式電池が消耗している。ACパワーアダプターを接続し、充電式電池を充電する。
➡ 新しい乾電池と取り換える。

乾電池使用時の演奏時間が短い。

➡ マンガン乾電池を使用している。アルカリ乾電池を使う。
➡ 新しい乾電池と取り換える。

デジタル録音時に曲番が正しく録音されない。

➡ MDまたはDATなどの機器側で正しく入れ直す。
➡ ステレオ機器につなぐ[K]の項の録音手順で録音する。

主な仕様

型式
　コンパクトディスクデジタルオーディオシステム
取り込み方式
　非接触光学式読み取り
　（半導体レーザー使用）
レーザー
　GaAIAs　ダブルヘテロダイオード
　λ=780 nm
回転数
　約500 rpm～200 rpm（ESP OFF時）
　約1000 rpm～350 rpm（ESP ON時）
エラー訂正方式
　ソニースーパーストラテジー
　（クロスインターリーブリードソロモンコード）
復号化（D/A）
　1 bitクォーツ時間軸制御
周波数特性
　20 Hz～20,000 Hz $^{+1}_{-2}$ dB*
ワウ•フラッター
　測定限界以下*
出力端子（電源電圧4.5 V時）
　ライン出力（ステレオミニジャック）　1個
　　最大出力レベル　0.7 Vrms（47 kΩ）
　　推奨負荷インピーダンス　10 kΩ以上
　ヘッドホン出力（ステレオミニジャック）1個
　　最大出力レベル　15 mW+15 mW（EIAJ/16 Ω）
　　推奨負荷インピーダンス　16 Ω
　光デジタル出力（光ミニジャック）1個
　　最大出力レベル　–21～ –15 dBm
　　発光波長　630 ～ 690 nm

*日本電子機械工業会（EIAJ）規格による測定値です。

電源•その他

電源
- 充電式ニカド電池NC-DMAA 2本（付属）：DC 2.4 V
- 充電式ニッケル水素電池NH-DM2AA 2本（付属）：DC 2.4 V
- 単3形アルカリ乾電池2本（別売り）：DC 3.0 V
- 外部電源ジャック　定格DC 4.5 V
  ACパワーアダプター（付属）を接続してAC 100 V電源から使用可能
  ワールドモデルはAC 100～240 V電源から使用可能
  カーバッテリーコード（別売り）を接続して自動車バッテリーから使用可能

本体寸法
　約131.8 × 23.9 × 142.0 mm（幅/高さ/奥行き、最大突起部含まず、奥行きは傾斜部含まず）
最大外形寸法
　約131.8 × 25.3 × 142.3 mm（幅/高さ/奥行き）
質量
　本体　約200 g
　ご使用時　約310 g（充電式電池、ディスク、リモコン付きヘッドホンを含む）
動作温度
　5°C～35°C
付属品
　ACパワーアダプター(1)
　充電式電池(2)
　バッテリーキャリングケース(1)
　リモコン付きヘッドホン(1)
　キャリングケース(1)
　取扱説明書(1)
　サービス窓口•ご相談窓口のご案内(1)
　保証書(1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

別売りアクセサリー

国内のみ販売
　ACパワーアダプター AC-E45L、AC-E45MA
　カーコネクティングパック CPA-8
　接続コード RK-G129、RK-G134
　カーバッテリーコード付きカーコネクティングパック CPA-83U
国内、海外で販売
　アクティブスピーカー SRS-A21
　光デジタルケーブル POC-5B、POC-10B、POC-15B、POC-5AB、POC-10AB、POC-15AB
　カーバッテリーコード DCC-E245
　ヘッドホン MDR-E848LP
　充電式電池 NH-DM2AA
海外でのみ販売
　ACパワーアダプター AC-E45HG
　カーコネクティングパック CPA-9
　接続コード RK-G129HG
　カーバッテリーコード付きカーコネクティングパック DCC-E26CP
　充電式電池 NC-DMAA

国によって扱っているアクセサリーが違います。詳しくはお買い上げ店、サービス窓口、海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

CE　製品上のCEマークはEU加盟国で販売されるもののみに有効です。

English

As you read, refer to the illustrations in the Japanese corresponding text (labeled with [A], [B], etc.)

▶Disc Playing

Playing a CD right away! [A]

If you want to play a CD right now, choose to use your player on house current. Other choices are the following three: rechargeable batteries, dry batteries (see "Power Sources") and car battery.

1 Make connections.
Connect the supplied earphones with remote control to the 🎧/REMOTE jack firmly. Also connect the supplied AC power adaptor to the DC IN 4.5 V jack of your player and a wall outlet. If the AC power adaptor does not fit the wall outlet, use the AC plug adaptor.

2 Place a CD.
① Slide OPEN to open the lid.
② Fit the CD to the pivot with the label side up.
③ Close the lid.

3 Play a CD.
① Press the jog lever toward ▶II.
(Press ▶II on the player.)
② Adjust the volume.

To stop play, press ■.

To use the remote control

The lever marked with |◀◀-▶II-▶▶| is the jog lever. When you press or slide the lever, operation starts.

To	Do this
Pause	Press the jog lever toward ▶II
Resume play after pause	Press the jog lever toward ▶II
Find the beginning of the current track (AMS*)	Slide the jog lever toward |◀◀ once**
Find the beginning of the previous tracks (AMS)	Slide the jog lever toward |◀◀ repeatedly**
Find the beginning of the next track (AMS)	Slide the jog lever toward ▶▶| once**
Find the beginning of the succeeding tracks (AMS)	Slide the jog lever toward ▶▶| repeatedly**
Go forward quickly	Slide and hold the jog lever toward ▶▶|**
Go backwards quickly	Slide and hold the jog lever toward |◀◀**

*AMS = Automatic Music Sensor
**These operations are possible during both play and pause.

If you press RPT/ENT (REPEAT/ENTER on the player) to display "⮌", you can locate the tracks continuously in the following order :

- When using ▶▶|: next track → next track ...... last track → first track → second track ......
- When using |◀◀: previous track → previous track ...... first track → last track → second to last track ......

You can do the operations shown in the above table by using the buttons with the same marks on the player.

To remove the CD

Remove the CD while pressing the pivot.

Notes on controlling the volume with the remote control

Set the VOL (volume) control on the remote control to the maximum. Then adjust the volume on the player to the level that you want to be the maximum volume of the remote control.

Notes on display

- When you press ▶II (when RESUME is set to OFF), the total number of the tracks in the CD and the total playing time appear for 2 seconds.
- During play, the track number and the elapsed playing time of the current track appear.
- Between the tracks, the time to the beginning of the next track will appear with the "–" indication.
- During pause, the elapsed playing time of the current point flashes.

Notes on Handling CDs

- To keep the CD clean, handle it by its edge.Do not touch the surface.
- Do not stick paper or tape onto the CD.
- Do not expose the CD to direct sunlight or heat sources such as hot air ducts. Do not leave the CD in a car parked in direct sunlight.

Playing tracks repeatedly (Repeat Play) [B]

You can play track repeatedly in normal, INTRO PGM, shuffle or RMS (Random Music Sensor) play modes. Repeat all the tracks or only one track.

To repeat all the tracks

Press RPT/ENT (REPEAT/ENTER on the player) during play.
"⮌" appears.

To cancel repeat play, press RPT/ENT again.

To repeat a single track

1 Press RPT/ENT while the track you want to repeat is playing.
"⮌" appears.
2 Press P (play) MODE (PLAY MODE on the player) repeatedly until "1" appears.

To repeat another track, slide the jog lever toward |◀◀ or ▶▶| .

To cancel repeat play, press RPT/ENT again.

Playing only the tracks you want (INTRO PGM play) [C]

You can choose and play your favorite tracks by scanning through the beginning of each track in a CD.

1 During play, press P MODE repeatedly until "INTRO PGM"flashes.

2 Press the jog lever toward ▶II to start scanning.
The player plays about the first 15 seconds of each track and "INTRO PGM" flashes faster.

3 Press RPT/ENT while the track you want is playing. To skip the track, slide the jog lever toward ▶▶| or just wait for the next track.

After you have gone through the CD, "INTRO PGM" stops flashing and the tracks you have chosen play automatically.

To finish programming before going through the CD, press the jog lever toward ▶II. The selected tracks will be played.

If you press ■, the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch at the rear of the player to ON.

To cancel INTRO PGM play, press P MODE until the play mode indication disappears from the display.

Playing tracks in random order (Shuffle Play) [D]

You can play the tracks on a CD in random order.

During play, press P MODE repeatedly, until "SHUF" appears.
The tracks play in random order.

To cancel shuffle play, press P MODE repeatedly until the play mode indication disappears from the display.

Playing tracks in the order you want (RMS play) [E]

You can program up to 22 tracks to play in any order you choose.

1 During play, press P MODE repeatedly until "RMS*" flashes.
*RMS = Random Music Sensor

2 Slide the jog lever toward |◀◀ or ▶▶| to choose a track.
The track number and the playing order appear.

3 Press RPT/ENT to program the track.

4 Repeat steps 2 and 3 to program the remaining tracks.

5 Press the jog lever toward ▶II.
"RMS" stops flashing and the tracks you have chosen play in the order you specified.

If you press ■, the program will be erased. To prevent accidental erasure, set the RESUME switch at the rear of the player to ON.

To cancel RMS play, press P MODE until "RMS" disappears.

To check the program

During programming:
　Press RPT/ENT before step 5.
During RMS play:
　Press P MODE repeatedly until "RMS" flashes, then press RPT/ENT.
Each time you press the button, the track numbers appear in the order you specified.

Using other functions

To minimize skipping (ESP²) [F]

The ESP (Electronic Shock Protection) function minimize skipping by using a buffer memory that stores music data and plays it back in the event of a shock.
The new ESP² (ESP Squared) system uses a new DSP (Digital Signal Processor) which can read and store music data more efficiently, providing a level of continuous skip protection not found in traditional buffer memory units. This decreases the frequency of sound skipping and the need to utilize the buffer memory. Use this function when listening in a car or while walking.*
* Although ESP² provides excellent protection against skipping, it will not prevent skipping while jogging or running.

Press ESP.
The ESP indication appears.

To release the ESP function, press ESP again.

To enjoy more powerful bass sound [G]

You can enjoy a powerful bass-boosted sound.

Press SOUND to select
MB (Mega Bass) or GRV (Groove). GRV is more effective.

To lock the buttons [H]

You can lock your player against any accidental operations. (You can still operate the player with the remote control.)

Slide HOLD in the direction of arrow.
When you press any button, "Hold" appears in the display.

To unlock, slide HOLD back.

To protect your hearing (AVLS) [I]

The AVLS (Automatic Volume Limiter System) function keeps down the maximum volume to protect your ears.

Set AVLS to LIMIT.
The AVLS indication appears.

To resume playing from the point you stopped the CD (Resume Play) [J]

Normally, every time you stop and play, playing starts from the beginning of the CD. The resume play function, however, lets you listen to from the point at which you last turned off the player.

Set RESUME to ON.

To cancel resume play, set RESUME to OFF.

To turn off the beep

You can turn off the beep that sounds as you operate your player.

Disconnect the power source (AC power adaptor, rechargeable batteries or alkaline batteries). While you press and hold down ■ on the player, connect the power source again. To make the beep sound again, disconnect the power source, and then connect it without pressing ■.

Connecting to other stereo equipment [K]

You can listen to the CD through other stereo equipment, or record a CD on a cassette tape or a MiniDisc. Refer to the instruction manual of the other equipment for details. Before making connections, turn off each piece of equipment.

When you connect the player to a stereo system, cassette recorder, radio cassette recorder, etc., use the connecting cord.

Note
When you use a connecting cord, the SOUND function will be disabled.

When you connect the player to a MiniDisc recorder, DAT deck, etc., use the optical digital connecting cord.

Recording with optical digital connection

Record a CD on a MiniDisc, DAT, etc., according to the following procedure.
1 Press ▶II on the player to start play.
2 Press ▶II again to pause.
3 Press |◀◀ / ▶▶| to select the track you want to record.
4 Press ● (record) on the MiniDisc recorder, DAT recorder, etc.
5 Press ▶II on the player to release pause.

Notes
- Connect the optical digital connecting cord while the player is in stop mode.
- If you record without pausing the player, some CD may have problem with recording the first track number correctly.
- SOUND function works on output from the 🎧/REMOTE jack, but does not work on optical digital output from the LINE OUT (OPTICAL) jack.
- When you use an optical digital connecting cord, the ESP function will be disabled.

Playing a CD in a car

You can use your player in a car by connecting it to the car cassette deck.

You cannot use the car mount plate for this player.
When you use the player in a car, install it securely in a location which does not interfere your driving.

To connect your player to a car cassette deck, you need the following accessories:
- Car battery cord DCC-E245 and Car connecting pack CPA-8/CPA-9

Refer to the instruction manual of each accessory for details.

Switched ignition function (when using the car battery cord)

With this feature, your player stops automatically when you turn off the engine of the car. (This function is not possible with some cars depending on the model.)

Parts identification [L]

Main unit

1. Display
2. PLAY MODE button
3. ESP* button
4. |◀◀ / ▶▶| (AMS**/search) buttons
5. HOLD switch
6. OPEN switch
7. ■ (stop) button
8. ▶II (play/pause) button
9. REPEAT/ENTER button
10. SOUND button
11. AVLS*** switch (rear)
12. RESUME swich (rear)
13. DC IN 4.5 V jack (external power intput jack)
14. LINE OUT (OPTICAL) jack
15. VOLUME control
16. 🎧 (headphones)/REMOTE jack

*Electronic Shock Protection
**Automatic Music Sensor
***Automatic Volume Limiter System

Remote control

1. HOLD switch
2. Display
3. ■ (stop) button
4. Jog lever
   ▶II: play/pause
   |◀◀ / ▶▶|: AMS/search
5. VOL (volume) control
6. RPT (repeat)/ENT (enter) button
7. P (play) MODE button
8. SOUND button
9. ESP button
10. Clip
    You can turn and change the angle of the clip.

▶Power Sources

Using rechargeable batteries [M]

Charge the rechargeable batteries before using them for the first time.
You can use the NC-DMAA rechargeable batteries and the NH-DM2AA rechargeable batteries for this player. You cannot use any other rechargeable batteries.

1 Open the lid of the battery compartment.

2 Insert two rechargeable batteries by matching the ⊕ and ⊖ to the diagram inside the battery compartment and close the lid.

3 Connect the AC power adaptor.
The indication "CHG" lights up. Charge for about 4 hours.
(When the battery has been already charged, "CHG" and ▨ flash.)

4 When fully charged, "CHG" disappears.
Disconnect the AC power adaptor.

To take out the rechargeable batteries

Take out the batteries in the proper way as illustrated inside the lid.

When to charge the batteries

When the batteries become weak, ▭ indication appears in the display. If "Lo bAtt" appears in the display, charge the rechargeable batteries, because the batteries are used up.
To keep the original battery capacity for a long time, recharge the batteries when the batteries are used up (discharged).

When carrying the rechargeable batteries

Make sure to use the battery carrying case (supplied with the rechargeable batteries).
If you carry the rechargeable batteries with a metal object, short circuit, smoke or fire may occur.

Notes
- This player is designed so that it cannot charge any other rechargeable batteries or dry batteries for safety reasons.
- Charging time varies depending on how the rechargeable battery is used.
- If the battery is new or has not been used for a long time, it may not be charged completely until you charge and discharge it several times.
- If the battery life becomes shorter by about half, replace it with Sony NH-DM2AA rechargeable batteries or Sony NC-DMAA rechargeable batteries. Do not use any other rechargeable battery.

Using dry batteries [N]

Insert the batteries properly in the same way as the rechargeable batteries.

1 Disconnect the AC power adaptor and open the lid of the battery compartment.

2 Insert two LR6 (size AA) alkaline batteries by matching the ⊕ and ⊖ to the diagram inside the battery compartment and close the lid.

Note
- Do not use manganese batteries for this player.

To take out the dry batteries

Take out the batteries properly in the same way as the rechargeable batteries.

When to replace the dry batteries

When the batteries become weak, ▭ indication appears in the display. If the batteries are used up, "Lo bAtt" appears in the display. Replace all the batteries with new ones.

Notes
- Do not charge the dry batteries.
- Do not mix new batteries with old ones.
- Do not mix rechargeable batteries with dry batteries.
- Do not use different types of batteries together.
- When the batteries are not to be used for a long time, remove them.
- If the battery leakage occurs, wipe off any deposit in the battery compartment, and install new batteries.

Battery life (approx. hours) (EIAJ*)

When using	ESP function off	ESP function on
NH-DM2AA (charged for about 4 hours**)	12	11
NC-DMAA (charged for about 4 hours**)	7	6
Two alkaline batteries LR6SG	20	18

*Measured value by the standard of EIAJ (Electronic Industries Association of Japan). (When you use the player on a flat and stable place; When you do not use the optical digital connecting cord)
**Charging time varies depending on how the rechargeable battery is used.